



会社名 : 美和ロック株式会社  
本社所在地 : 〒105-8510東京都港区芝3-1-12  
資本金 : 6億1,000万円  
従業員数 : 1,557名(男子1,091名 / 女子466名)  
ホームページ : <http://www.miwa-lock.co.jp/>

## 美和ロックが持つ高度な技術力を背景とした発明・ノウハウ・アイデアを電子公証サービスで守っています。

- 電子公証の操作が簡単。
- 電子公証に手間や時間がかからない。
- 電子公証するための特別な準備が要らない。
- 紙でなく電子データなので管理・検索がラク。

総合鍵メーカーである美和ロックでは、創業以来、独創的な開発と先進的な技術で、確かな安全と大きな安心を社会(お客様)に提供してきました。これからも、積極的な研究開発や事業展開を図っていきます。

研究開発によって生み出された、発明、ノウハウ、アイデアなどをいかに守り育てていくのか。美和ロックでは電子公証サービスを導入し、発明、ノウハウ、アイデアを守っていきます。

### 導入の経緯

製造業である美和ロックにとって、創意工夫をかけて生み出した、ノウハウ・アイデアなどの知的財産をいかに守っていくかが重要となります。鍵や錠前は、分解・解体されてしまうとその中身や構造は比較的簡単に他人に知られてしまいます。つまり、鍵・錠前という商品は、アイデアやノウハウを秘密にすることが非常に困難な商品なのです。これまで弊社では、特許出願を奨励し特許や意匠などの権利を積極的に取得してきました。

鍵・錠前のノウハウやアイデアを保護するには、特許権などで権利を確立することがもっとも有効な施策であることには変わりはないのですが、近ごろでは同じ時期に多数の開発案件を抱えるようになり、特許出願前にどうしても新製品を見せなければならないという状況が発生してしまうことがあります。事実、過去には特許出願をまとめるのに時間が掛かってしまい、特許出願前に他人に新製品を見せてしまったために冒認出願されてしまったという苦い経験もありました。

このような不都合を解決するために、公証役場を使って先使用権を確保するという方法なども検討しましたが、書類をまとめて公証役場に出向く手間などを考えるとなかなか難しく何か良い方法がないかと考えていました。そんな折に電子公証サービスの案内に接し、このサービスならば使えそうだった次第です。



電子公証サービスの導入を検討するにあたって、公証役場の電子公証制度も調査しましたが、最終的に下記採用ポイントに挙げた点が電子公証サービスを採用する判断となりました。

### 採用のポイント

電子公証出来るファイルの種類に制限がない。  
操作が簡単。  
気軽に始められる価格設定。(安い!)  
申し込みなどの手続きも公証役場に比べ簡単。

電子公証サービスに関する詳しい情報はこちらへ

<http://www.jnotary.com/>



株式会社  
日本電子公証機構  
Digital Notarization Authority Co., Ltd.

〒130-0013 東京都墨田区錦糸二丁目14番6号  
TEL 03-5819-3871 FAX 03-5819-3873  
E-mail [info@jnotary.com](mailto:info@jnotary.com)

#### 営業品目

- 電子公証サービス  
先使用権立証支援サービス  
カルテ電子化保存支援サービス  
アクセスログ保全証明サービス  
電子ファイルの保全証明サービス  
電子契約支援サービス  
電子ファイル保存サービス  
電子ファイル共有交換サービス
- 電子認証サービス  
電子署名法 特定認証業務 電子証明書発行サービス  
ビジネスコース電子証明書発行サービス
- ソフトウェア  
電子署名 / タイムスタンプ一括付与・一括検証ソフトウェア
- コンサルティングサービス  
デジタル情報のセキュリティに関するコンサルティング

